

大宮地区小学校の適正配置に係る 地元説明会

- 1 市教委挨拶及び千葉市学校適正規模・適正配置実施方針の説明
- 2 説明
 - (1) 説明会実施までの経緯について
 - (2) 大宮地区小学校の児童数推計について
 - (3) 統合した場合の学区について
 - (4) 統合校の設置場所について
 - (5) 跡施設の利活用について
 - (6) その他
- 3 意見交換会
- 4 今後の予定

日時：平成30年11月24日（土） 10：00～11：00

場所：大宮台自治会館

千葉市教育委員会 教育総務部 企画課

1 地元説明会実施までの経緯

H30. 4月 第3次千葉市学校適正規模・適正配置実施方針
H30. 5月下旬 各学校訪問 第3次学校適正規模・適正配置実施方針について説明
H30. 6月 各学校訪問・学校の様子をヒアリング
H30. 6月下旬～7月上旬 各学校保護者代表ヒアリング
H30. 9月 7日 大宮台小学校保護者全体説明会
H30. 9月10日 大宮小学校保護者代表説明会
H30. 10月18日 大宮小学校保護者全体説明会

平成30年の3月に「第3次千葉市学校適正規模・適正配置実施方針」が策定され、企画課では優先度Ⅰの学校を訪問している。大宮地区の学校もすべて優先度Ⅰとなっており、各学校の先生方や保護者代表の方々から、2つの小学校の学校運営や児童の様子について伺った。9月に大宮台小で、10月に大宮小で保護者全体説明会を行ったが、学校の小規模化を心配する声が多く聞かれた。千葉市全体もそうであるが、大宮地区も人口の増加は望めず、児童生徒数は推計上減少をたどる。このまま、大宮地区に中学校1校、小学校2校が子どもたちの環境にとって良いものなのか地域の意見を聞きたいと思い地元説明会を実施することになった。

2 大宮地区小学校の今後の児童数推計について

※30年度は実数、31年度以降は推計（30年度推計）
※特別支援学級の児童学級数を除く
※すべての学年が単学級になっている。
（大宮台小学校は複式学級が発生する）

大宮小学校

年度	30	31	32	33	34	35
児童数	173	161	148	136	122	113
6年生	35	34	32	28	21	23
5年生	34	32	28	21	23	23
4年生	32	28	21	23	23	21
3年生	28	21	23	23	21	20
2年生	21	23	23	21	20	14
1年生	23	23	21	20	14	12

特別支援学級児童 2名（平成30年度）

大宮台小学校

年度	30	31	32	33	34	35
児童数	75	57	50	51	47	48
6年生	25	12	10	13	5	10
5年生	12	10	13	5	10	7
4年生	10	13	5	10	7	5
3年生	13	5	10	7	5	11
2年生	5	10	7	5	11	9
1年生	10	7	5	11	9	6

特別支援学級児童 1名（平成30年度）



統合

統合校児童数 ○は学級数

統合年度	33	34	35
児童数	187⑦	169⑥	161⑥
6年生	41②	26①	33①
5年生	26①	33①	30①
4年生	33①	30①	26①
3年生	30①	26①	31①
2年生	26①	31①	23①
1年生	31①	23①	18①

※他の地域は、地域、保護者の統合合意に至った後、統合に向けた準備に1年半ほどかかっています。

統合校教員数

統合年度	33	34	35
教員合計	14	13	13
校長	1	1	1
教頭	1	1	1
教務	1	1	1
養護教諭等	1	1	1
学級担任	7	6	6
SC	1	1	1
特別な加配	2	2	2

※統合による加配の他に非常勤講師が配置されることがあります。（予定）
※統合校に1年間スクールカウンセラーが配置されます。（予定）

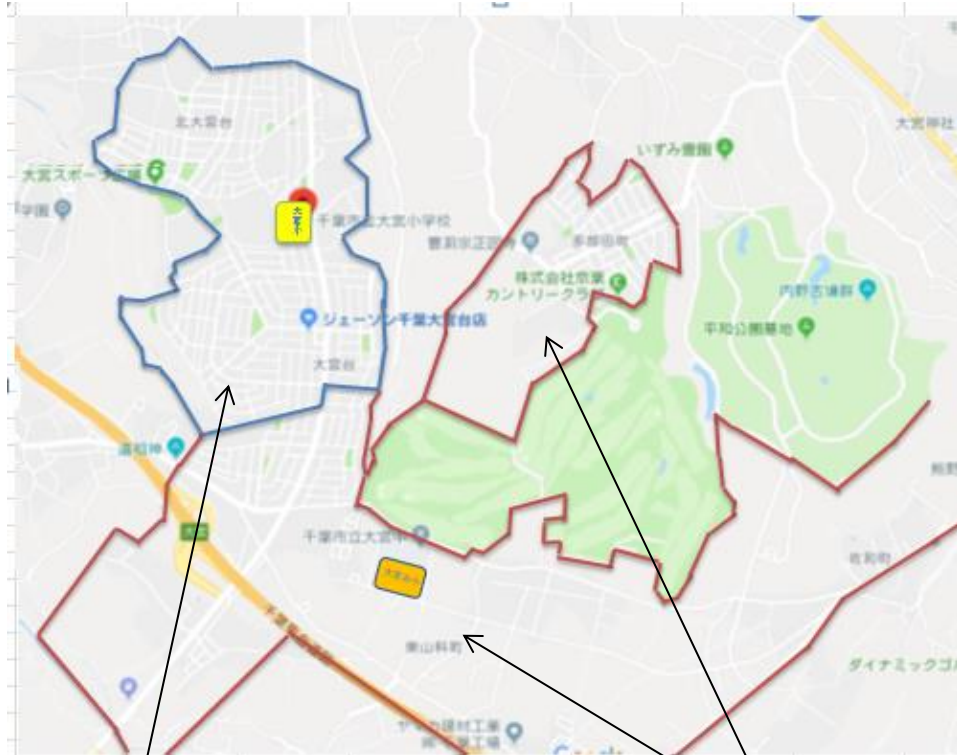
(参考)

大宮中学校 ○は学級数 特別支援学級を除く

年度	30	31	32	33	34	35	36	37
児童数	127⑥	151⑥	146⑥	154⑥	139⑥	123⑤	112④	98③
3年生	37②	50②	40②	61②	45②	48②	46②	29①
2年生	50②	40②	61②	45②	48②	46②	29①	37①
1年生	40②	61②	45②	48②	46②	29①	37①	32①

※平成37年度(2025年度)にすべての学校が単学級になります、

3 統合した場合の学区について



平成30年度大宮地区小学校地区別人数

大宮小学校学区(全校生徒)

大宮台1丁目	40名
大宮台2丁目	16名
大宮台5丁目	21名
大宮台6丁目	10名
大宮台7丁目	11名
北大宮台	41名
学区外	36名

大宮台小学校学区(全校生徒)

多部田町	24名
大宮台	19名
大宮町	12名
佐和町	3名
御成台	1名
平山町	15名
東山科	2名

⇩ 広くなる学区

	大宮小学校まで	大宮台小学校まで
北大宮台	大宮小学校区	2.5km程度
多部田町	3.1km程度	大宮台小学校区
佐和町	3.7km程度	
平山町	2.8km程度	
東山科町	3.7km程度	

4 統合校の設置場所について

統合校の設置場所		大宮小学校	大宮台小学校
校地面積		17,263㎡	18,033㎡
校舎内	開校年度	昭和40年	昭和48年
	保有教室数	25	24
	利用可の教室	16	17
	面積	788㎡	763㎡
校庭	面積	10,015㎡	12,102㎡
特別支援教室		1学級	1学級
子どもルーム		校舎内に設置（1教室）	なし
遠い地点から統合新設校までのおよその距離		熊野神社～大宮小 3.5km～3.7km	大宮台北公園～大宮台小 2.5km程度
小中の連携活動		大宮中へはやや距離がある。	大宮中と隣接している。
周辺の公共施設		校内にいきいきセンター 近隣に幼稚園、保育所、公民館	大宮中学校
避難場所		指定あり	指定あり
学校の特色と地域性		・学校の周りが住宅街である。 ・敷地内にいきいきセンターがあり、近くに公民館がある。 ・子どもルームがすでに設置されている。	・中学校が隣接しており、小中連携及び一貫教育を推進しやすい。 ・多部田町、佐和町の児童が今まで通り通える。
統合場所になった場合に考慮すべきこと		・大宮台小学区の児童（多部田町・佐和町）がかなりの距離を通学することになる。 ・中学校が離れており、小中の交流がしにくくなる。	・全体の2／3の児童の通学路が変わる。 ・大宮小の子どもルームの設置場所については、再検討が必要になる。

5 跡施設の利活用について

統合が実現し、新設校が開校されると残った場所が跡施設になります。跡施設の活用については資産経営課が担当します。現在、千葉市には学校の統合により、13か所の跡施設ができました。跡施設の利活用について、高等特別支援学校や教育相談指導教室などの教育施設や、コミュニティーセンターや老人施設など学校以外の他の施設となった所、県へ返却した所、校舎を解体し、民間へ売却した所があります。まだ利活用が決まってない所もあります。



千葉市教育委員会 企画課
 千葉市中央区問屋町1-35
 千葉ポートサイドタワー12階
 電話 043-245-5911
 FAX 043-245-5988